

2020年度第5回役員会議事報告

日時 2020年10月28日(水) 19:00~21:10

場所) ZOOM会議

出席) 大石 太田 斉藤 下村 竹林 舘澤 知名 西村(睦) 西村(智) 平山 松本 宮崎

欠席) 泉 金井 服田

司会) 宮崎 書記) 斉藤

1) 事業

報告

○9月例会 テーマ 就労支援研修会「PSW×就労支援」

日時 9月5日(土) 14:00~16:00 WEB開催

参加者数 29名

初のズーム研修だった。アンケートから、「最近の就労支援に知れた。」「こうした形で開いて欲しい。」「遠方でも参加しやすい」などあった。

○10月例会 テーマ スーパービジョン

日時 10月24日(土) 14:00~16:00 WEB開催

参加者数 19名(北部の方も参加あり)

※プレ研修 日時 10月14日 19:00~20:30

参加 23名

音声共有等、仕組みの使い方が上手くいかなかったが、いろいろ改良点があった。

○第7回オンライン・ミーティング

日時: 2020年9月19日(土) 14:00~16:00

テーマ: 「コロナ禍のなかで考えたこと、気づいたこと」 場所: Zoom ミーティング

参加者 3名

予定

○第1回若手のPSWの集い 日時 2020年11月27日 19:00~

○第1回ベテランPSWの集い 日時 2020年11月26日 対象) 経験15年以上

2) 対外関係

報告

○京都精神保健福祉協会

- ・会長の変更となった。
- ・2020年度精神保健福祉事業功労者表彰 被表彰者推薦依頼があった。

次回予定 第2回理事会 11月5日(木) ハートピア京都

○5団体要望活動の件

- ・9月に会議をと予定していたが日程調整が進まず
精神保健福祉施設協議会から改めての組織の立て直しということで各団体に向けて提案があった。

○京都市自立支援協議会権利擁護部会

- ・9月の部会は感染予防のため中止。次回は3月予定。
- ・情報共有としてお知らせをお願い
障害者差別事案、相談案件など共有すべきことがあれば連絡をしてほしい。

○特定非営利活動法人 京都マック 後援依頼 → 承認

「京都マック 30周年感謝の集い テーマ 完璧を求めるな」
日時 11月8日 13:30~16:15 会場 ひと・まち交流館 大ホール

○公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団

「京都新聞福祉賞」について 「ホホホ・ザ・わいわい」を推薦した。

○京都 新・生存権裁判を支援する会 会員の継続 依頼→ 継続の申込済み

予定

○京都社会福祉士会理事会 日時 11月21日(土) 出席予定 斉藤

○京都保護観察所 医療観察法書面開催

3) 各部より報告等

□研修部

9月10日 若手・ベテランのSV、基幹研修の話をしている。

基幹研修 : オンラインで基幹研修のみ実施する。開催案内を出す時期になっている。日本協会では、オンライン形式を推奨している。デモを日本協会で行うので当協会から3名参加する。

定員を通常よりは減らして現在50名としている。日本協会では30名定員としているとのこと。

オンラインではうまくいっているのかわからない点があり不安もある。

オンライン開催のため、受講費テキスト代は振込、テキストの郵送などが必要。その費用は委託費から賄う。

11月の頭には対象者に発送予定。(発送はメール便ではなく郵送のほうが、届く日数が短い。テキストの発送方法の検討も必要)

□通信情報部

きょうと通信委員会 12月発行予定

HP委員会 活動無し

□権利擁護委員会

開催日 10月6日

内容) 630調査の内容がメイン。京都府より情報提供がおこなわれた。

□障害者福祉制度委員会

5団体要望活動の件

京都市精神保健福祉施設協議会から、今回の件を踏まえ要望活動をどうしていくか意見を頂いている。

その後の動きが出来ていない。事務局機能が負担にならないか課題はある。

□倫理について考える委員会

開催日) 10月6日 ZOOM会議にて開催

内容) ジレンマについて2人のpswから報告、それを皆で話し合った。次年度の初任者研修がなくなったので、当面こうしたやり方で、ジレンマを出し合いながら議論していく予定

次回12月1日

□ソーシャルワーカー育成検討委員会 報告なし

□心神喪失者等医療観察法学習会

開催日) 10月12日(月) 19:30~ ZOOM ミーティング

内容) 医療観察法指定入院医療機関の設置についての話題中心に議論。他府県の状況や取り組みを知り、今後の京都府での指定入院医療が実施された場合に、協会として必要な活動を模索していきたいと考えている。

12日はゲストに参加いただき、北海道での入院医療機関設置について現地のPSW協会の受け止め状況などを教えていただいた。各関係団体の動きについても確認。

次回は、R2年11月16日(月) 19:30~ZOOM ミーティングにて開催。

次は奈良県のPSWにも参加いただき、奈良の現状を教えていただき、議論をしていきたいと考えている。

□京都府支部担当

○9月27日ブロック会議

出席 代議委員 金井 研修企画運営委員会 知名 西村

様々な報告があった。前半2時間は全国の人とweb会議、後半はブロック毎に別れて意見交換を行った。

兵庫県支部 神出病院への取り組みを他団体と行っている。

日本協会では桜セットといったツールも作成している

□災害支援検討委員会

開催日 10月9日 7名参加 web会議

内容) コロナのことなど報告。次年度に研修会の開催を次回以降検討する。

□事務局

入会審査 (9/7 メールにて1名承認済み)

9月7日現在会員数 335名

※事務局ボランティア 1名の方から連絡あり

※書棚ケース 譲り渡し有り

□会計

10月26日 中間監査を実施

特に今の所問題はなかった。会費納入状況 未払い150名あり。声かけも必要

4) その他検討事項

対外関係

○京都医療ソーシャルワーカー協会より

可能であれば一緒に研修会やりませんかとの誘いがあった。

→実施については異論無い。行うなら時期を明確にして話しを進めていきたい一緒に研修会やりませんかとか。

事業・各部より

○基幹研修Ⅰについて 研修部の内容を参照

○規約について

前回)

書面表決等 総会開催方法を追加することを考える。

会費について→意見を募集する。

例会等の時に意見を直接聞いてみる。10月ごろには説明、11月～12月にアンケートをまとめる。

※声のくみ上げ方

1) 直接顔を合わせるところで直接説明をして伝えることをしたほうがいい。

委員会でも意見をくみあげること

2) メールでの意見を募集する(10月末には発信)

○会場費(まるいクリニック利用の際)について

WEB会議等に使用できる会場として集合マイクを購入、LAN・テレビの設置等の会場設営等の手間がかかるので、値上げをお願いしたい。→承認

※補足) これまでまるいクリニックの建物を役員会等会議で借りてきた経過がある。またWEB研修の発信も同クリニックにて会場・機材を借りている

その他

○会員の方より(継続議案)

生活保護における精神保健福祉手帳による障害者加算の運用について

「他府県も含め少し情報を集める」その後いかがでしょう。(和歌山・奈良は前回報告あり)

各県のMLに投げかけた。ただその後返答はないままです。

【金井さんより報告】兵庫県 明石市生活保護 このような取扱は初めて知った。他もいくつかつながりのところにも確認したが、初めて聞いたと。1年6ヶ月ルールで説明、運用がなされていた。

法律の文面の解釈のところで多様性が出ているのか、地域で差があるので制度設計の課題といえる面もあるかも。

※生活保護問題対策全国会議

「生活保護におけるケースワーク業務の外部委託化に反対し、正規公務員ケースワーカーの増員と専門性確保等を求める意見書」(案)について

→役員会としては、賛同に異論は無い。会員にそのことを含めて意見募集を行った上で進めていくこと

次回役員会 2020年12月16日